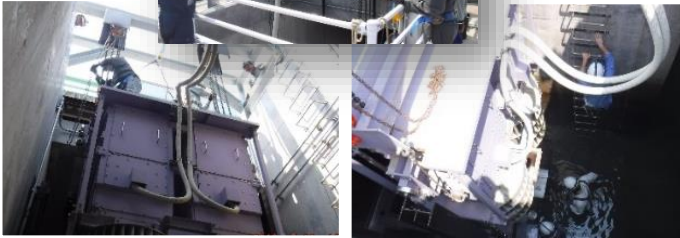
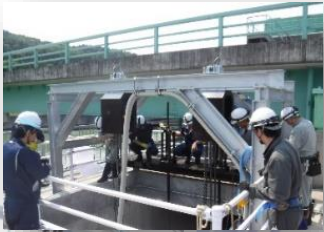


13. 設置事例（沼の沢取水堰発電所）

⑤ 運転状況と維持管理について

＜運転状況について＞

◎ 年間可能発電電力量は114,000kWhですが、令和5年度の年間発電電力量は、故障により発電停止していた期間があったため、23,395kWhとなり、予定の約20%の運転実績となっております。



＜維持管理について＞

- ◎ 14ページ「12. 運転・維持管理のとおり、2回／月の巡視点検を実施しています。
- ◎ 水車発電機等の1回／年の定期点検を10月に実施しております。

14. 北海道企業局の支援制度と設置事例

地域新エネルギー導入アドバイザー制度について



北海道企業局では、市町村や公共性を有する団体を対象に、新エネルギー導入を支援する制度として、【地域新エネルギー導入アドバイザー制度】をご用意しております。

対象としているエネルギーは水力のほか、風力・太陽光・バイオマス発電の導入のための技術等についてアドバイスを行い、“あなたのまちの取組み”を支援いたします。

相談に関する費用は無料となっておりますので、どうぞお気軽にご相談ください。

支援制度の実績と設置事例について

平成17年度から令和5年度までの間に、17市44町4村7団体より【地域新エネルギー導入アドバイザー制度】をご利用いただきました。

最近の事例（令和5年度）では、導入方法の提案等に5件、情報提供について5件のお問い合わせをいただいております。

設置事例については、当局HPに掲載しておりますので、ご覧ください。

(<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kg/htd/adviser.html>)

これまでの主なご利用内容は、次のとおりです。

- 小水力発電導入の可能性の検討・現地調査・提案
- 小水力発電導入事例の情報提供
- 流量調査機器の貸出しと調査支援
- 建設工事に関するアドバイス
- 市町村における新エネルギーに関する協議会への参加・・・・・・・・・・など